

平成 26 年度基礎研修 I 開催のお知らせ

東京社会福祉士会 生涯研修センター

平成25年4月より、認定・上級社会福祉士制度がスタート、生涯研修制度は新しい時代を迎えました。新カリキュラムによる基礎研修の中の、基礎研修 I を下記の日程で開催致します。集合研修は2日間行い、レポートの提出が別途必要となります。ばあとなあ東京に登録をご希望の方は、基礎研修 I の修了が必要です。

基礎研修は基礎研修 I・基礎研修 II・基礎研修 III で 1 つの研修となっております。3 年間で全ての講座を修了することを原則とし、期間延長は各研修 1 年に限り認められております。

時代が、真に力量のある社会福祉士を求めています。「高度な知識と卓越した技術を用いて、個別支援や他職種との連携、地域福祉の増進を行う能力を有する社会福祉士」を目指す第一歩の研修に、奮ってご参加ください。

1. 日程

受講申込み	5月1日(木)～6月20日(金) 必着
受付期間	申込書と下記事前課題をご郵送ください。
受講通知発送	7月上旬
集合研修1 開催日時	7月20日(日)9:30～16:30 戸山サンライズ 大研修室
中間課題 提出期間	提出期間内に中間課題をご郵送ください。 7月28日(月)～10月10日(金) 必着
集合研修2 開催日時	11月16日(日)9:30～16:30 戸山サンライズ 大研修室

2. 受講料:10,500円(資料代の一部込)

※受講料は振込みとなります。振込み先、期日は「受講決定通知書」に記載いたします。

3. 注意

(1) 申込みについて

① 申込書・次頁の事前課題①②を同封し送付してください。

② 申込み及び事前課題の提出は、締め切り日(6月20日(金))必着とさせていただきます。

③ 封筒宛名面に「基礎研修 I 申込書・事前課題」と明記してください。

郵送先: 〒170-0005 東京都豊島区南大塚3-43-11 福祉財団ビル5階

(公) 東京社会福祉士会・生涯研修センター事務局 宛

(2) 受講決定について

申込期間終了後、お申込書及び事前課題を確認し、不足がなければ受講決定通知書を発送いたします。

(3) 事前課題・中間課題について

書式は「A4・横書き」で、手書き(市販の原稿用紙使用)、PC(1行40字)どちらでも受け付けます。封筒宛名面に「基礎研修 I 事前課題(もしくは中間課題)」と明記してください。

※課題には 1 枚ずつ受講者番号(申込時は会員番号)・氏名、課題ごとに文字数を記入してください。

※課題詳細は次頁をご確認下さい。

(4) 集合研修について

「集合研修1」、「集合研修2」の受講は必須となります。講義内容は次頁をご確認ください。

4. 「基礎研修Ⅰ」の研修内容・各課題について

(1) 事前課題 「社会福祉士の役割を考える」(提出課題は以下の2種類)

①「社会福祉士の倫理綱領・行動規範」について(800字程度)

「社会福祉士の倫理綱領・行動規範」を一読し、それを踏まえて、あなたが社会福祉士として大切にしたいことについて800字程度にまとめてください。

②「生涯研修制度」について(1200字程度)

「生涯研修手帳」に目を通し、生涯研修制度の概略を理解した上で、あなたが研修に対してどのようなことを期待し、どのように考えているかを1200字程度にまとめてください。

※課題には1枚ずつ会員番号・氏名、課題ごとに文字数を記入してください。

(2)「集合研修1」 内容

- ①「社会福祉士会のあゆみ」(講義)
- ②「日本社会福祉士会・都道府県社会福祉士会の組織」(講義)
- ③「日本社会福祉士会の生涯研修制度について」(講義)
- ④「社会福祉士としての専門性について考える」(演習)

(3) 中間課題 ※提出期間(7月28日(月)～10月10日(金) 必着)にご注意ください

①「所属組織の社会福祉士実践を知る」(1000字程度)

現在所属している機関がどのような役割や機能を持っているか、またそこで働いている先輩社会福祉士から社会福祉士が担っている役割について話を聞き1000字程度にまとめてください。

※現在所属機関がない方、所属している組織に社会福祉士がいない場合は、この課題は提出せず、②の課題を3か所にして提出してください。

②「所属組織以外の社会福祉士実践を知る」(1000字程度、2か所以上)

所属組織以外の施設や事業所(独立型を含む)で活躍している社会福祉士から話を聞き、その組織の役割・機能及びその組織で社会福祉士が担っている役割を1000字程度でまとめてください。

③「倫理綱領・行動規範の理解」(1項目600字程度、2項目提出)

あなたの日頃の実践を振り返り、「社会福祉士行動規範」と照らし合わせ、2つの項目を取り上げて、あなたの実践を考察してください。

④「社会福祉援助の共通基盤の理解」(1000字程度)

「新 社会福祉援助の共通基盤」日本社会福祉士会編集(中央法規出版)を読んで、なぜ社会福祉士にとって共通基盤が必要なのか、あなたの実践を振り返りながら1000字程度でまとめてください。

注:中間課題の提出については、以下の通り、提出して下さい。

イ)所属先がない方、所属先に社会福祉士がいない方

→中間課題②×3項目、中間課題③×2項目、中間課題④

ロ)上記以外の方

→中間課題①×1項目、中間課題②×2項目、中間課題③×2項目、中間課題④

※課題には1枚ずつ受講者番号・氏名、課題ごとに文字数を記入してください。

(4)「集合研修2」 内容

- ①「社会福祉士共通基盤の理解」(講義)
- ②「倫理綱領・行動規範の理解」(講義)
- ③「社会福祉士の倫理綱領の現場適応」(演習)

《平成 26 年度 基礎研修 I 申込書》

参加希望者はすべてご記入ください。

氏名	ふりがな	会員番号
		資格取得年
		西暦 年
職種属性 ○で囲んでください グループ討議用参考資料 となります。	A. 高齢者施設系(有料及びデイサービス含む) B. 医療関係(MSW・PSW) C. 障害関係(施設・通所・就労支援等) D. 地域包括(居宅ケアマネ含む) E. 児童関係(児相、施設、子育て支援相談、スクール SW 等) F. 低所得、ホームレス関係(行政生保 CW 含む) G. 行政、社会福祉協議会(地域・後見センター等施設以外) H. その他()	
連絡先 (勤務先の場合、勤務先 名も記入)	〒 - 住所 電話番号(日中の連絡先)	
基礎研修 I 継続受講者	平成 年度 より受講 ※継続受講の方は、受講料はかかりません。	
受講料	10,500円(振込)※振込先、期日は受講決定通知書にてご案内いたします。	

注:この申込書・事前課題①・事前課題②を同封の上、6月20日(金)必着でご郵送ください。

<研修会場> 戸山サンライズ: 東京都新宿区戸山1-22-1 TEL03-3204-3611

